

生産性向上支援訓練活用事例

株式会社三翔精工 様

《利用事業主情報》

【所在地】鹿児島県霧島市
【事業内容】精密金属部品加工
【従業員数】73名

《利用訓練情報》

【コース名】効率的なOJTを実施するための指導法
【訓練時期】令和6年2月
【受講者数】6名

利用事業主の声

当社は、難削材を中心にマシニング・自動旋盤にて金属加工を行っている企業となります。当社の課題は、熟練社員から若手社員への技術継承です。この課題を効率的に解決して行くための手段として、今回の訓練を受講しました。

受講カリキュラムについても事前の打合せを通し当社の要望に合わせた内容で作成して頂き、訓練

当日も座学だけでなくグループワークを多用しインプットとアウトプットを繰り返すことで理解度を高めました。

さらに意見を共有し認識する事でコミュニケーションの活性化にも繋がったように感じております。今後、更なる業務改善を進めていくため、従業員が必要としている訓練を積極的に活用していく事を考えております。

今回の訓練では、合理的にOJTを進め、属人化していた業務を減らし業務効率の向上（多能工化）につながりました。OJTの重要性について理解が深まり、熟練社員の後輩指導へのモチベーションが上がりました。また、計画にそった教え方ができるようになりました。



受講者の声

今回、この訓練を受講しOJTの重要性について改めて再認識する事が出来ました。普段自分自身が行っている指導方法を振り返ると、まだまだ不足している点が多くある事に気付かされました。

訓練の中でコミュニケーションの仕方によって若手社員のモチベーション向上や教育内容の理解度向上に繋がるとのことでしたので、指導する際は相手に分かりやすく丁寧に伝える事、定期的に習得した能力と一緒に振り返り確認する事などを意識して実践しています。

訓練で学んだ全ての事を実践できているわけではないので、今後も少しずつ学んだ事を取り入れていき最終的に後輩従業員だけでなく自分自身も成長できるように取り組んでいきたいです。